

最近の話題・トピックス

「泌尿器癌と免疫チェックポイント阻害薬」

泌尿器科 加藤 卓

2020年1月より朝日大学病院泌尿器科に赴任いたしました、加藤卓と申します。

まず当科のトピックとして従来の一人から二人体制になったこともあり、1月より腎、尿管に対する腹腔鏡手術を導入いたしました。従来の開腹手術と比べ傷は小さく、術後の痛みの軽減はもちろんのこと、回復も早く、早期の社会復帰が可能です。画像検査で腎、尿管の異常を認める場合は是非ご相談いただけましたら幸いです。

泌尿器科のここ数年のトピックとしては、腎細胞癌、尿路上皮癌に対する免疫チェックポイント阻害薬が保険適応となったことです。切除不能腎細胞癌に対して抗PD-1抗体(ニボルマブ)、抗CTLA-4抗体(イピリブマブ)が、切除不能尿路上皮癌に対しては抗PD-1抗体(パンプロリズマブ)が保険適応となっています。

これらの薬剤の作用機序は従来の化学療法のような直接的な殺細胞効果ではなく、がん免疫を賦活化することにより、患者さん自身の免疫でがんを排除するというものです。T細胞上に発現している抗原であるPD-1は、がん細胞に発現したPD-L1やPD-L2と結合し、がん免疫の中心的役割を担うT細胞活性化を抑制することにより、がん細胞の免疫逃避を惹起します。抗PD-1抗体は、T細胞上のPD-1に結合してこの反応を阻害することにより、T細胞を活性化し抗腫瘍効果を発揮します。

また、CTLA-4はT細胞上に発現し、抗原提示細胞上のB7(CD80/CD86)と結合することで、T細胞の活性化を抑制します。抗CTLA-4抗体は、CTLA-4とB7との結合を阻害することで、T細胞を再活性化します。

従来の化学療法や分子標的治療は切除不能腎細胞癌や尿路上皮癌に対して一定の効果を認めてはいたものの、完全寛解する症例はほとんどなく、いずれ薬剤に対する耐性を獲得し、使用できる薬剤が無くなっていくということがしばしばでした。それに対し免疫チェックポイント阻害薬が導入されてからは、少ない症例ながら完全寛解し、その効果が長期にわたって認められる症例や、画像上部分寛解のみであったり、転移巣のサイズは変わらないものの、その状態が長期にわたって持続する症例があり、学会での報告も散見されるようになってきました。また多くの患者様は従来の治療と比べて、治療に伴う自覚症状は少なく、多くの患者様が恩恵を受けています。その一方で今までに経験をしたことのないような副作用である免疫関連有害事象(irAE)を認める患者様がいらっしゃいます。これらは自己免疫が賦活化されることにより、活性されたT細胞ががん細胞だけではなく、正常な臓器にも過剰免疫を引き起こすことにより生じます。具体的には下垂体炎、甲状腺炎、副腎不全や重症筋無力症などが有り、その中でも心筋炎や間質性肺障害、消化管穿孔など重大な副作用があり、副作用による死亡例も報告されています。当初は我々もこのような副作用には不慣れなこともあり、治療に難渋していたのですが、現在は各病院でirAEへの対策が進んでおり、対応もスムーズとなってまいります。当院でも対策チームを設けて診療に当たっています。

現在も泌尿器癌に対する新たな薬剤の治療が進んでおり、近い将来世に出てくると考えられます。手術とこれらの新たな薬物療法の組み合わせにより、泌尿器癌の治療成績が向上することが期待されます。

新任医師のご紹介***

1月より

泌尿器科 准教授 加藤 卓





診療医のご案内



(令和2年2月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	尾松/中畑	八木	八木/坂元	向井	中畑/林	担当医
	予約診	小島	大洞	小島	中畑	福田	—
	予約診	八木	林	尾松	坂元	向井	—
循環器内科		瀬川	藤井 (非常勤)	瀬川	川口(智)	次田	土井 (心臓血管外科) (月1回不定期)
		田中(新)	伏屋	田中(新)	渡辺 (非常勤2・4週)	瀬川	担当医
腎臓内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	操	大野	大橋(宏)
総合内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	操	大野	大橋(宏)
糖尿病・内分泌内科	1診	佐々木(昭)	武田	佐々木(昭)	佐々木(昭)	武田	武田
	2診	杉本	杉本	梶浦	杉本	杉本	佐々木(昭)
	3診	梶浦	—	—	梶浦	—	—
呼吸器内科		豊吉	舟口	柳瀬 (非常勤)	舟口	豊吉	豊吉
外科		操	市川	久米	太和田	太和田	担当医
		久米	—	—	—	市川	—
乳腺外科	1診	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順) (2・4週目)	担当医 (予約診のみ)
	2診	—	—	—	中神 (非常勤)	—	—
脳神経外科		石澤	郭	岡	石澤	担当医	郭
		岡	佐々木(望)	加納	佐々木(望)	—	加納/松田
整形外科	初診	河合・足立	川島(至)	塚田/山賀 (2・4週目)	青芝/星野	前田	担当医
	予約診	—	星野	前田	河合	大友	—
	予約診	青芝	塚田	日下	川島(至)	日下 中島(午後)	今泉 (第1週)
	予約診	—	今泉	足立	塚原	今泉	塚原 (第2週)
眼科	1診	佐本	佐本	佐本	—	佐本	—
	2診	—	—	矢田	矢田	矢田	—
泌尿器科		江原(英)	土屋 (非常勤)	江原(英)	江原(英)	江原(英)	江原(英) (第1・3週)
		加藤	加藤	—	加藤	加藤	加藤 (第2・4・5週)
婦人科	1診	藤本	川島(英) (嘱託医)	川島(英) (嘱託医)	藤本	藤本	藤本 (不定期)
	2診	川島(英) (嘱託医)	藤本 (不定期)	—	川島(英) (嘱託医)	川島(英) (嘱託医)	—
放射線治療科		田中(修)	田中(修)	田中(修)	牧田 (非常勤)	田中(修)	—
頭頸部外科	初診	長谷川	長谷川	非常勤	長谷川	長谷川	—
歯科・口腔外科		村松 江原(雄)/大橋	松原/高橋 大橋(静)	中島/江原(雄) 鶴飼	齋藤/高橋 大橋(静)	鶴飼・松原 大橋(静)	担当医

【ご案内】 ● 診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)
● 年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。